

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助・その他補助	開始時期	令和5年2月8日	終期	令和6年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	GX実証支援補助金 ゼロカーボンシティの実現に向け、市内でGX実証を取り組む事業に対する補助金						
款・項・目	商工費 工業費 工業振興費						
所属等	経済部企業誘致課			電話 025-226-1689			

年 度		令和3年度（1年目）		令和4年度（2年目）		令和5年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)		国		国	20,000	国 20,000
	決算(千円)		国		国	0	国 0
補助率						1/2	
目 標		補助件数 4件 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満					0.0%	0件
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		ホームページ又はパンフレット等					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	<input type="radio"/>	e. 指標の推移が維持・向上しているか	<input type="radio"/>
		b. 補助率は1/2以内か	<input type="radio"/>	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	<input type="radio"/>
		c. 補助額が5万円以上になっているか	<input type="radio"/>	g. 目標は数値化されているか	<input type="radio"/>
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	<input type="radio"/>	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	<input type="radio"/>
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組>			
	目標未達成の原因分析	<g～hにおける取組>			
		<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> 市外からGX実証による新たな投資を呼び込むため、県「地域循環型再生可能エネルギー等形成促進事業」と併用可能にして、公募を2回実施したものの、応募はなかった。 コロナ禍や物価・エネルギー高騰の影響により企業の利幅が小さくなっている中で、1,000万円を超える実証事業への投資する野心的な企業が少なかった。			
		① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止			
		①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 未達成の原因分析に記載のとおり、目標の補助件数4件を達成できなかった。本補助金は廃止とし、GXにかかる研究施設も含めた環境・エネルギー分野の立地への支援を検討していく。			